看土佐 Wave 来这里
http://tosawave.blogspot.jp/

# Tosa Wave

*An information Magazine for the International Community in Kochi*

中国語生活情報冊子「土佐 Wave（中国語版）」2013年12月号（Vol.7）　発行：公益財団法人高知県国際交流協会

## “农业渔业体验型民宿”

## 農業漁業体験型民宿

在日本，有些普通家庭将自己的住家通过改造变为可以接待旅客，提供食宿的家庭旅店，这种家庭旅店在日本被称为“民宿”。现在高知有很多民宿因地制宜，发展为可以做农业、渔业体验的民宿，我们把它们称为“农业渔业体验型民宿”。

这次，我们协会的工作人员和高知市国际交流员分别去农业、渔业相关的两家民宿做了体验、采访并将实际体验情况写成文章。

日本には家族が住む家を宿泊客のために改造して部屋と食事を提供する「民宿」というタイプの宿泊施設がありますが、それがさらに発展して、施設やその周辺で農業や漁業などの体験ができる「農業漁業体験型民宿」が、高知には数多くあります。

今回号では、農業体験ができる山間の民宿と漁業体験ができる漁師町の民宿のそれぞれ1つを当協会スタッフと県と高知市の国際交流員が訪れ、実際に体験した様子などを綴っています。

## 农家民宿 ---“银杏树”

民宿前是一片田地
民宿の前には畑が広がっています

### 农家民宿“银杏树”的女掌柜

椿原町有一家叫“银杏树”的农家民宿，它于2000年4月份作为高知县第一家农家民宿开始营业。“银杏树”迎来了来自日本全国各地的游客，客人中75%是从县外来的。女掌柜上田知子女士入选为《农渔家民宿女掌柜百选》，她说“我想为客人提供宾至如归的服务，也正是抱着这样的理念为吸引更多的客人来到椿原而努力。我希望客人能在这里过的更加舒心，也希望有机会和他们好好聊聊天，让大家能在这里度过愉快的一天。”

### “银杏树”名子由来

在这家民宿的宅地内有一棵银杏树叫“乳银杏树”，它的树龄有600年。据说，战争时有个妈妈奶水挤不出来，她削了这颗银杏树的树皮并用它做成粥。喝完粥之后奶水就出来了。后来，邻近村镇的很多妈妈们排队来取“乳银杏树”树皮，椿原町的人把这棵树作为“乳银杏树之家”广为人知，所以把民宿的名字取为“银杏树”。另外，因为这棵“银杏树”在坂本龙马脱藩之路上，有可能龙马也与这棵树有一面之缘。

### 什么样的人来“银杏树”住宿？

听女掌柜说，客人有的是和家人一起来的，也有的是和朋友一起

## 農家民宿「いちょうの樹」

### 農家民宿「いちょうの樹」とおかみさん

椿原町にある農家民宿「いちょうの樹」は、2000年4月に高知県の農家民宿第1号として誕生しました。宿泊客の75%は県外からで47都道府県すべてから宿泊客を迎えています。おかみさんである上田知子さんは、「農林漁家民宿おかあさん百選」に選ばれており、ありのままの姿で訪れる人をもてなしたいとの思いのもと、椿原ファンを増やすため日々邁進しています。宿泊客にのんびり過ごしてもらい、ゆっくり話ができて楽しい1日だったと思ってもらいたいとおかみさんは話してくれました。

### 「いちょうの樹」の由来

「いちょうの樹」の敷地内には樹齢600年ほどの乳いちょうの木があり、戦時中母乳が出なかった女性が、木を削ってお粥を炊いて食べると、母乳が出るようになったと言われ、近隣町村から多くの女性が列をなしていたそうです。このことから「乳いちょうの家」として町内でよく知られていたため、民宿名を「いちょうの樹」としたそうです。また、この乳いちょうの木は坂本龍馬の脱藩の道沿いにあるため、龍馬もこのいちょうの木を眺めながら歩を進めたかもしれませんね。

### どんな人たちがやってくる？

家族連れ、友達同士、夫婦、大学のゼミや自治体職員等の視察など様々な客層や年代の宿泊客が訪れるという「いちょうの樹」。何度も足を運ぶリピー

和女掌柜一起采摘蔬菜
おかみさんと野菜を収穫しました

女掌柜说："我希望大家常来高知做客"
「高知に何度も足を運んでほしい」と語るおかみさん

来的，也有夫妻俩人来的，还有大学研究会、自治体职员的考察等不同人群、不同年龄段的人。有些人因为来过很多次，所以已经把民宿当作自己的家一样，有的客人甚至在女掌柜不在时，就很随意的进入屋里并在廊子下喝啤酒。还有个男孩子喜欢跟女掌柜的公公聊天，回家时就说"我想带爷爷回家"。也有个男孩子在参加全国钢琴比赛时一边脑海里浮现出梼原町一边弹钢琴，而且获得优胜奖。"银杏树"也接待从欧洲、亚洲来做研究的外国人。曾经迎接从泰国来的客人时他的翻译住在别的民宿，虽然女掌柜无法在语言上沟通，但自己和家里人一起招待他，一起唱歌过得很愉快。

## 民宿的乐趣在哪里？

据女掌柜说，大部分的客人是看旅游杂志上登的用山里野菜做的菜肴的照片而来的，客人希望能在这里吃到自然生长的野菜，客人坐在地炉边吃着各种农家菜肴时都会说"这就是我想吃的菜！"。在这里也可以品尝到女掌柜独创的"茄子烧"。当你吃到用刚采摘来的野菜制作的菜肴时，才能明白真正的绿色天然蔬菜的美味。很多孩子原来不喜欢吃蔬菜，后来慢慢喜欢上了蔬菜。另外，在河边钓鱼，在田地采摘蔬菜的过程中可以享受跟家人，朋友及梼原町本地人交流。在这里我们可以体会到只有在这种乡下地区才有的交流。

### 农家民宿"银杏树"

地址：〒785-0651　高冈郡梼原町川西路 1921
TEL & FAX：0889-65-0418
E-mail：tkm@ma.pikara.ne.jp
网址：http://www.yusuhara.com/ichou/

交通指南

从高知市乘坐JR火车：　从高知站乘坐"特急"到须崎站大约 40 分钟，从须崎站换乘发往梼原町的巴士，大约 80 分钟后在终点站下车。从终点站可以安排迎送车。

从高知市自驾车去：　从须崎 IC 开往国道 197 号爱媛方向大约 50 分钟，梼原町中心部开车 3 分钟就到了。

ターも多くおり、勝手知ったる我が家のように、おかみさんが留守の間に部屋に入り、縁側でビールを飲んでいた方もいたとか。また、話し相手になってくれたおじいちゃんを「家に連れて帰りたい」と願い出た男の子や全国ピアノコンクールで梼原を思い浮かべながら演奏し、見事優勝した男の子の話も聞かせていただきました。研修などで訪れるヨーロッパやアジアなどからの外国人客の受け入れも行っており、タイからの宿泊客があったときには、通訳者が他民宿にいたため、言葉が全く通じなかったにもかかわらず、家族でもてなし、みんなで歌を歌い楽しく過ごしたと、おかみさんが笑いながら話してくれました。

## 農家民宿の楽しみ方は？

おかみさんによると、ほとんどの宿泊客は旅行雑誌に掲載されている山菜料理の写真を見て「食」を楽しみに来ており、「こんな料理が食べたかった！」と囲炉裏端に並べられた料理に舌鼓を打っています。おかみさんが生みの親である「ナスのたたき」も堪能できますよ。採れたての新鮮な野菜を食べ、本当の野菜のおいしさを知り、食べられなかったものが食べられるようになった子供たちがたくさんいるそうです。また、川での魚釣りや畑での野菜収穫などを楽しむ中で、親子のコミュニケーションが増したり、地域の人たちと交流したりと田舎ならではの過ごし方がここにあります。

坐在地炉边吃晚饭会别有一番滋味
囲炉裏を囲んでの夕食は絶品です

### 農家民宿「いちょうの樹」

住所：〒785-0651 高岡郡梼原町川西路 1921
TEL & FAX：0889-65-0418
E-mail：tkm@ma.pikara.ne.jp
Website：http://www.yusuhara.com/ichou/

アクセス

高知市からJRを利用した場合：特急で高知駅から須崎駅まで約 40 分。須崎駅前からゆすはら行バスに約 80 分乗車。終点下車。停留所より送迎可。

高知市から車を利用した場合：須崎 IC から国道 197 号を愛媛県方面へ約 50 分。梼原町中心部から約 3 分。

## 渔家民宿 ---"MIYAMARU"

渔家民宿 ---"MIYAMARU"
漁家民泊「みや丸」

## 漁家民泊「みや丸」

### 夫婦で切り盛りしています

「みや丸」は黒潮町の美しい海辺にあります。おかみさんの明神みやさんは元々保育所で仕事をしていました。5 年前に退職した後、黒潮町を PR し、多くの人に黒潮町に来てもらいたい、日本の漁家生活を知ってもらいたいという想いで、この民宿経営を始めました。おかみさんの旦那さんは漁師でしたが、6 年前に腰痛が原因で漁に出ることができなくなり、漁師を辞め、この民宿でおかみさん

来这里住宿的客人送给明神女士的礼物
宿泊した方からのおかみさんへのお土産。外国人の方からのものも

## 民宿经营 --- 夫妻档

位于黑潮町美丽的海边，女掌柜明神美雅女士原来在保育所工作，五年前退休后，为了宣传黑潮町，让更多的人来到这里，了解日本的渔民生活而开始经营这家民宿，明神女士的丈夫原来是一名渔民，六年前因为腰疼无法继续出海捕鱼也退出渔业工作，帮助明神女士料理这家民宿。来这里住宿的客人大多数来自县外，也有外国人。

切制鰹魚
鰹を切っているところ

## “叫我‘咪妈’，叫他‘爸爸’”，明神女士笑着对我们说

在“土佐黑潮铁道”土佐佐贺站下车后，刚下车就看到明神女士的丈夫来迎接我们，天下着小雨，他笑着和我们热情的打招呼的同时把提前准备的雨伞递给我们，然后带我们走出车站，开车带我们去民宿。家里明神女士已经为我们准备好了茶水和点心，大家一起坐下聊聊天，当我们叫她“明神女士”时，她笑着对我和斯科特说“不要那么客气的称呼‘明神女士’，到这里后就要像到家里一样，你们俩年龄和我家女儿大小差不多，就直接叫我‘咪妈’（当地对女性年长者的一种非常亲切的称呼），叫他（手指着她丈夫）爸爸！”（大笑）。和明神女士聊天过程中得知，她和老伴经营这家民宿并不是为了赚钱，而是为了宣传黑潮町，让县内外的人更多的了解这里，同时也为了让自己退休后的生活过的更有意义，她有一句自己的信条“人人为我，我为人人”。

## 非常棒的渔家生活体验！

黑潮町作为鰹鱼的盛产地而远近闻名，我和斯科特也有幸体验了一下高知特有的烤鰹鱼生鱼片制作，第一次得知原来“鰹のたたき”（烤鰹鱼生鱼片）的“たたき”（敲打的意思）是指在烤好后切成片的生鱼片上撒上盐进行敲打的制作工序。此外，明神女士还让我和斯科特帮她准备晚饭，第一次亲眼目睹并亲手体验真正的渔家菜肴的制作过程。晚上和明神夫妇坐在一起吃着自己亲手做的生鱼片和各种菜肴心中无比的高兴。听明神夫妇说，在这里还能体验“天日盐”制作、采摘橘子等多种农家体验。

## 你能感受到质朴、热情、好客的民风

在这里让我们感触最深的是渔民間非常和谐的邻里关系。我和斯科特自从进入到黑潮町里，只要遇到黑潮町的居民，他们都会热情的和我们打个招呼，虽然只是初次见面，我却能深深地感受到他们心中想要款待客人的那份热情。我们想对县内外的外国人说：“如果你想体验日本渔民家的生活，那就来黑潮町！”

和明神夫妇一起准备的晚饭
明神夫婦と一緒に作った夕飯

## 渔家民宿 --- “MIYAMARU”

地址：〒789-1720　高知县幡多郡黑潮町佐贺 486-3
TEL ： 0880-55-2336
E-mail ： miyamaru@palette.plala.or.jp

交通指南

从高知市乘坐ＪＲ火车：从高知车站乘坐“特急”车在土佐佐贺站下车，事先与民宿联系，会在车站迎接。

从高知市自驾车去：从高知 IC 到四万十町中央之后再开向土佐佐贺站就到了。需 1 个小时半。

を手伝っています。民宿に宿泊するお客さんのほとんどは県外からのお客さんで、中には外国の方もいます。

## 「私のことは『みーま』、彼のことは『パパ』と呼んで！」

「土佐くろしお鉄道」の土佐佐賀駅を降りてすぐ、明神さんの旦那さんが迎えに来てくれたのが見えました。小雨が降る中、旦那さんは笑顔で温かく迎えてくれました。私たちの分の傘まで用意してくれ、駅からは車で民宿に到着。おかみさんがお茶とお茶請けを用意してくれており、みんなで座って話をしている時、私たちはおかみさんのことを「明神さん」と呼びました。彼女は笑って「そんなあらたまった呼び方しないで、ここをあなたの家に帰ってきたと思って。あなたたちは私の娘と同じくらいの歳だから、私のことは『みーま』、彼のことは『パパ』と呼んで！」おかみさんとの会話で分かったのは、お二人がこの民宿を経営する理由が決して利益のためではないということ。ただ黒潮町をＰＲし、県内外のもっと多くの人に知ってもらいたいと同時に、退職後の生活をより有意義なものにしたいのだということ。彼女の信条は「みんなは一人のために、一人はみんなのために」だそうです。

烤鰹魚
鰹のたたきを体験！

## 素晴らしい漁家生活体験！

黒潮町は鰹漁で有名であり、私たちは高知の特産品である鰹のたたき作りを体験しました。「鰹のたたき」の「たたき」は鰹を焼いた後、身を切って、その切り身に塩を振りかけてからたたく作業だということを初めて知りました。また、おかみさんは私たちに夕飯の支度の手伝いをさせてくれ、初めて本当の漁家のおかずを作る過程を見ながら、実際に自分の手で作ってみました。夜になって、おかみさん夫婦と一緒に自分たちの作った刺身と料理を食べた時は、これ以上となく嬉しかったです。お二人の話によると、「天日塩作り体験」、「みかん狩り」等の各種の農家体験もできるとのことです。

## 素朴で温かく迎えてくれる黒潮町の風土

最も感銘を受けたのは漁民同士のとても仲のいいご近所付き合いです。私たちがこの漁村に到着した時、偶然見かけたこの町の住人が気さくにあいさつをしてくれました。初対面にも関わらず、彼らにお客さんを温かく迎えたいというおもてなしの心があることが深く感じられました。私たちも県内外の外国人には「日本の漁家生活を体験したいなら、ぜひ黒潮町へ！」と声を大きくして言いたいと思います。

斯科特和明神女士一起做晚饭
夕飯の支度をするスコットとおかみさん

## 漁家民泊「みや丸」

住 所：〒789-1720 幡多郡黒潮町佐賀 486-3
TEL：0880-55-2336
E-mail:miyamaru@palette.plala.or.jp

アクセス

高知市からＪＲを利用した場合：高知駅から特急に乗り、土佐佐賀駅にて下車。土佐佐賀駅より送迎可。

高知市から車を利用した場合：高知 IC から四万十町中央 IC まで高速道路を利用し、土佐佐賀駅方面へ。約 1 時間半で到着。

# 国际交流专栏

国際交流コラム

## 美丽高知
## すばらしき高知

### ■ 阿塞尔 查皮格思 贝尔汀

**出生于菲律宾共和国 本格特省**
**协力交流研修员**

六个月的农业研修结束了，也最终圆了我想来日本、特别是想来高知的梦想。这段时间里充满了刺激，也充满了乐趣。高知的街道干净整洁，且高知县森林覆盖率很高，整个城市被美丽的山川所环抱，而高知人又充满了爱心与热情，在我看来这里是个治安良好，非常适于居住的地方。研修期间，我参加过这里的聚会，去看了烟花大会，也游览了高知的名胜。而不管这里举行什么样的活动，活动结束后，活动会场总是保持的很干净。因为活动举办者会在活动结束后将会场打扫的干干净净，并将打扫后的垃圾分类处理。我觉得日本这样的垃圾分类系统非常棒。

高知山地居多，农业用地有限。尽管如此，高知的农业人员仍然生产出高品质的蔬菜。当我从上司那听到高知红辣椒的生产情况时，非常吃惊，因为我的故乡本格特省生产 20 吨红辣椒需要一公顷（1 万平方米）栽培用地，而高知只需要 1000 平方米。不仅是红辣椒的生产，黄瓜等其他蔬菜的生产也是这样，这使我对日本的农业产生非常大的兴趣。

高知的交通也很有意思，很多人因为从家到工作地点距离较远而自驾车上班。当我看到高龄人群也能够熟练的驾着车奔跑在马路上时，不禁发出惊叹。这也正说明老龄人的身体健康、视力较好。此外，我也看到过女同志开着大型卡车。

最让我赞叹的是高知人的个性。他们都非常亲切，有一颗热情待客的心。到达高知时，大家微笑着来迎接我，看到那样的笑脸，顿时消除了我心中所有的担忧。在我遇到困难时，大家都会伸出援助之手，我虽然基本不懂日语，但和大家相处的非常好，在这里我不会想家，因为我觉得自己就好像在家乡本格特一样，这让我觉得非常开心，也非常感谢大家。日本是一个适宜居住的国家，国民的心中充满了爱。我期望有一天能再回到日本，生活在高知。

### ■ アサー チャピガス バーティング

**フィリピン共和国ベンゲット州出身　協力交流研修員**

6ヶ月間の農業研修を通して、日本、特に高知を訪れるという夢が叶いました。それは、とても刺激的でおもしろいものでした。高知は道がきれいで緑が多く、美しい山と愛情あふれる人々がいる美しく安全で住みよいところです。私はパーティーに行ったり、花火を見に行ったり、県内の観光スポットに遊びに行きました。様々なイベント会場は、イベント開催後もきれいなままでした。イベントの参加者は会場を後にする前にゴミの片づけをしなければなりません。私は、こういったゴミ管理システムを持つ日本人はすばらしいと思います。そして、ゴミの片づけだけで終わるのではなく、ゴミは分別されてから処理されます。

高知は山が多く、農業用地には限りがあります。狭い農地にも関わらず、農家は品質のよい野菜を十分に生産しています。上司から高知でのパプリカ生産について聞いたときにはビックリしました。というのも私の故郷ベンゲット州では、20トンのパプリカを生産するのに1ヘクタール（1万平方メートル）の栽培面積を必要としているのですが、1000平方メートルの栽培面積で、同じ20トンのパプリカを生産しているというのです。このことはパプリカだけでなく、キュウリなどのその他の野菜にも当てはまります。日本の農業は本当に興味深いものです。

高知の交通もまたおもしろいです。自宅から職場までが遠いなどの理由で、ほとんどの人が自家用車を所有しています。私は、高齢者が上手に車を運転していることに驚きました。これは高齢者が健康で目もよく見えるということですね。また、トラックなどの大型車を女性が運転しているのも見かけました。

私が一番驚いたことは県民性です。高知の人々は親切でおもてなしの心を持っています。高知に到着したとき、私は笑顔で迎えられました。その笑顔を見て、きっとすべて上手くいくだろうと安心しました。私が困っていると、いつも手を差し伸べてくれました。私は日本語が少ししかわからなかったけれど、日本人の同僚や友人との間に問題もなく過ごせたことをうれしく思い感謝しています。ホームシックになることもなく、みなさんの優しさのお蔭でベンゲット州にいるようでした。日本は愛情に満ちた人々に恵まれた、住みやすく美しい国です。また日本に戻ってきて、いつか高知に住みたいと願っています。

### 金婚土佐日记

金婚土佐日记是在高知新闻晚报登载的四格漫画

孙子：　哇! 好厉害啊! 蜘蛛女郎! 从屁股后面喷出丝...

孙子：　像这样动的蜘蛛应该是蜘蛛爸爸吧。

男孩：　这不是蜘蛛爸爸。

男孩：　这种个头大，颜色漂亮的都是母蜘蛛啊。公的都是这种小的。

孙子：　今天盯着“女人的屁股”看了一天。

**高知新聞夕刊掲載**

**●土佐方言小讲堂　～「や」「で」～**

在对话的最后出现的词尾用法是土佐方言的特点之一。台词里的“お父さんや”的“や”和“ないで”、“ながで”的“で”经常被用在词尾。“や”可以替换成标准日本语的“だ”、“で”可以替换成标准日本语的“よ”。在此都表示强調的意思。

**●ちっくと土佐弁講座　～語尾の「や」と「で」～**

土佐弁の特徴の1つに会話の最後の語尾の使い方があります。今回の台詞に、「お父さんや」の「や」と「ないで」・「ながで」の「で」は良く使われる語尾です。「や」は標準語で「だ」、「で」は標準語で「よ」に置き換えることができます。いずれも強調の意味で使われます。


发行：公益财团法人高知县国际交流协会（KIA）
电话：088-875-0022　FAX：088-875-4929　Email：info_kia@kochi-kia.or.jp
投稿：TW 自愿者・CIR・KIA 职员
中文校正：劉　淼（县厅 CIR）
Tosa Wave 博客：http://tosawave.blogspot.jp/　（在博客可以看彩色照片）

発行：公益財団法人高知県国際交流協会（KIA）
電話：088-875-0022　FAX：088-875-4929　Email：info_kia@kochi-kia.or.jp
投稿：TW ボランティア・CIR・KIA スタッフ
中文校正：劉　淼（県庁 CIR）
Tosa Wave ブログ：http://tosawave.blogspot.jp/（カラー写真をご覧いただけます）